

国体の開催へ 高まる気運

本市では、正式競技を4種目行います。県内で、正式競技を4種目以上行うまちは、神戸・尼崎・加古川・姫路、そして豊岡の5市です。

他市に比べると、豊岡の人口規模で正式競技4種目を受け入れることは大変なことです。実行委員会では、豊岡にしかない自然・文化などの特色を活かした国体づくりを進めています。

国体の成功の鍵は、市民の皆さんの温かい支援です。ぜひ、豊岡市民の皆さんも一緒に国体を支えてください。

《問合せ》 国体推進課 ☎26-1330



もうすぐ国体!!

“がんばらう”で 国体

平成18年開催「のじぎく兵庫国体」
市民総参加で盛り上げる、手づくりの大会
みんなでもてなし、
一緒に国体を感じよう

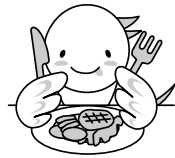
豊岡市で開催する正式競技

開催地域	豊岡	城崎	日高	出石
競技名	卓球	ボート	ソフトボール (成年女子)	空手道
会期	10月6日(金) ～10日(火)	10月1日(日) ～4日(水)	10月1日(日) ～4日(水)	10月1日(日) ～3日(火)
開催場所	総合体育館	円山川城崎漕艇場	県立但馬ドーム、植村直己記念スポーツ公園	市立出石中学校
参加チームおよび人数	47都道府県115チーム、選手監督 460人	47都道府県236チーム、選手監督 1,076人	ブロック代表16チーム、選手監督 224人	47都道府県47チーム、選手監督 470人

各地で着々と進む大会準備

豊岡 国体を支える元気の源
豊岡市選考委員会を開催

4月4日、



全国から訪れる選手・監督や地元ボランティアスタッフの方々には提供する弁当選考会が行われました。

市内の弁当業者や関係者が知恵を出し合い、工夫を凝らした弁当ばかりで選考も難航しましたが、大会2日前から期間中までの7日分、7通りの弁当が決まりました。

また、使用する弁当容器はリサイクル可能な「バイオマプラスチック」製で統一し、環境に配慮した国体を目指しています。

城崎 ボートコース周辺の
災害復旧工事了

平成16年の台風23号により円山川城崎漕艇場周辺の河床は、大量の土砂が堆積し、中の島護岸も崩れた箇所が多く見られました。

国土交通省により進められ

てきた復旧作業が、ようやく3月末に完了しました。

オリンピック代表・武田選手を

招きボート教室を開催

3月26日、ボート競技の技術向上を目的に、円山川城崎ボート協会主催によるボート教室が開催されました。

当日は、武田大作選手によるオリンピック出場体験談を交えた講演。その後、地元中高生や社会人クラブのボート関係者らと円山川に漕ぎ出し、現役選手ならではの確かな実技指導が行われ、参加者は技術の再確認をすとも国体開催へ向け気持ちを新たにしました。



▲武田選手のアドバイスに参加者たちは熱心に耳を傾けた

高 大会盛り上げはお任せを 地域応援団結成

3月30日、日高農村環境改善センターで、地域応援団の結成式が行われました。

ソフトボール競技運営委員会では、全国からブロック予選を勝ち抜いた16チームの選手たちを、分け隔てなく声援を送るため、日高地域の70の行政区を16に分けて地域応援団を組織しました。

日高第4応援団の代表伊藤静雄さんは「半世紀に一度のお祭りだという思いで私たちも楽しみたいです。地域の方々には、選手のことを娘や孫のように置き換えて声援を送ってほしいです」と意気込んでいました。



▲結成式では、今後の予定や応援体制などが確認された

石 いずし宿の オリジナルレシピ完成

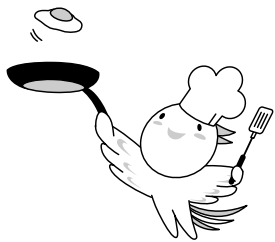
空手道競技の開催地・出石では、「いずし宿」と称して選手・監督を一般家庭で受け入れます。

その滞在期間中の食事について、調理班を中心に検討してきましたが、このほどオリジナルレシピが完成しました。

朝食と夕食それぞれ4種類のメニューがあり、おいしいだけでなく、スポーツ選手の栄養面やカロリーも考えられています。

「あなたのそばで勝セット」などのネーミングされたトンカツと出石そばのセット料理もあり、食事ひとつでも選手・監督を応援したいという思いを込めています。

国体では、1、2000人を超す調理班の共同調理によって、おいしい食事が提供されます。



はばタンバスターピックス

はばタンバス&はばタンカー
はばタンバス出発進行!

3月23日、豊岡・出石・日高地域を走る路線バスで、はばタンバス(2台)の運行が開始されました。

このバスには、(株)全但バスの協力によって両サイドに「はばタン」がペイントされています。

当日は、蓼川第2保育園の園児25人が「ばたパタはばタン」の風船を持って見送るなか、第1便が神鍋方面へ出発しました。

また運転手には、安全運転のお守りとして、はばタンのぬいぐるみが贈られました。



▲ペイントされた「はばタンバス」。夢と希望を乗せて走ります

はばタンカー登場!

2月24日、「走る広告塔」として、『はばタンカー』が登場しました。

市内各地で開催されるイベントなどで活躍する予定です。

皆さんもまちで見かけたら手を振ってくださいね。



▲はばタンカーをヨロシクね!

元気をみせよう
ありがとうアート

豊岡市実行委員会では、今回の国体を台風23号災害から復興した、元気なまち「豊岡」を全国へアピールする機会として考えています。復興を支えていただいた多くのボランティアの方々へ、感謝の気持ちを示す一つの方法として、『ありがとうアート』に取り組んでいます。市内イベント

会場などで参加を呼びかけていますので、あなたも「ありがとう」とメッセージを書き込んでください。



▲「ありがとう」の思いを伝える「ありがとうアート」

はばタン行動記録

はばタン
出石初午でお参り
願い事は…

出石初午祭は、江戸時代から続く伝統の祭りです。

年に一度だけ城内の稲荷神社へのお参りを許されたのが始まりで、商売繁盛・五穀豊穡を願うものです。

3月17日、はばタンも多くの参詣人と一緒に神妙に拍手を打ち、国体の成功を祈願しました。

